

水産物来週の見通し（12/11～12/16）

【鮮魚の概要】

寒い日が続くため、鍋商材のタラ、カキ、キンキ等の荷動きが期待されます。

【主要品目】

鮮マグロ⇒養殖本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産が中心に入荷。数量安定、価格安定。
天然本マグロは、津軽海峡産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

ホタテ ⇒オホーツク海産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

ホッキ ⇒苫小牧産、十勝産、別海産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒北方四島産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、広尾産、大樹産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

毛ガニ ⇒太平洋産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、羽幌産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
南蛮えびは、増毛産、羽幌産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

タコ ⇒道東産が中心に入荷。数量安定、価格高値。

キンキ ⇒羅臼産、根室産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

真タラ ⇒釧路産、日高産が中心に入荷。数量安定、価格高値。

カレイ ⇒真ガレイは、オホーツク海産が中心に入荷。数量安定、価格安定。
黒ガレイは、オホーツク海産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

秋鮭 ⇒噴火湾産、函館産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。